

<講義内容>

第一 地方税法とその徴収手続き

- 1 はじめに
- 2 租税法律主義
- 3 租税債権の成立と確定 <演習問題>
- 4 滞納整理と滞納処分 *事例検討 差押えの前提要件
*事例検討 相続による納税義務の承継
- 5 書類の送達 *事例検討 納税者への送達方法
- 6 徴収権の消滅時効 *事例検討 完成の猶予・更新の時点

第二 滞納整理の進め方

- 1 徴税吏員の権限と心構え
- 2 滞納整理の進め方 ☆納税交渉のポイント
- 3 滞納整理における財産調査 ☆財産調査のポイント
*事例検討 滞納整理の着眼点
- 4 徴収の緩和制度
☆徴収の緩和制度比較表
☆納税の猶予と納付能力の判断 *事例検討 整理方針の決定

第三 国税徴収法

I 差押

- 1 差押通則
- 2 債権の差押え
☆ 給与の差押え *事例検討 差押え禁止額の計算

II 交付要求と参加差押

- ☆ 交付要求・参加差押の手続き
- 1 交付要求
 - 2 参加差押え <演習問題>

III 換価 配当

- 1 換価
- 2 配当 *事例検討
「地方税優先の原則及び地方税と他の債権との調整」